

Document Capture Pro Server

システム管理者ガイド

目次


本書について	3
マニュアルの見方	3
マークの意味	3
掲載画面	3
オペレーティングシステム	3
マニュアルで使用する用語の定義	3
Document Capture Pro Server の紹介	4
デバイスとジョブの構成	5
Document Capture Pro Server の利用手順	6
 システム管理概要	7
ログオン	7
ログオフ	8
 管理設定	9
ホーム	9
管理者設定	9
管理者設定一覧	10
管理者設定を編集する	10
メールサーバー設定一覧	11
メールサーバーの設定をする	12
データベースをエクスポートする	14
データベースをインポートする	15
ジョブ管理	15
ジョブ管理一覧	16
ジョブグループを登録する	18
ジョブ一覧	18
ジョブグループにジョブを登録する	20
転送先管理一覧	33
デバイス管理	38
デバイス管理一覧	38
デバイス登録	41
デバイスにジョブグループを割り当てる	43
デバイス設定の確認・編集をする	44
デバイス監視設定一覧	46
デバイス監視設定を登録する	47


困ったときは	49
Document Capture Pro Server にアクセスできない	49
管理者ページのパスワードを忘れた	49
デバイスが見つからない	50
電源コード、インターフェイスクーブルの接続、断線	50
デバイスがDHCP機能でIPアドレスを取得している	50
デバイスを登録できない	50
転送先管理画面でプリンターが表示されない ...	51
Document Capture Pro Profile Managerでプレビュースキャンができない	51
デバイスのパネルに「サーバーがビジー状態です」と表示された	51
デバイスの操作パネルでジョブが表示されない	52
操作パネルにジョブが表示されるのに時間がかかる	52
ネットワークインターフェイスのメトリック値の確認	52
ネットワーク メトリック値の変更方法 (Windows)	53
 付録	54
使用するポート	54
Windowsサービス、実行ファイル	55
Document Capture Pro Server の作業フォルダー	55
動作環境	56
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	56
クライアントコンピュータ	57
商標など	58
ご注意	58


本書について

マニュアルの見方

マークの意味

 **注意** この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪傷を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

 **重要** 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

 **参考** 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

オペレーティングシステム

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system

マニュアルで使用する用語の定義

本書では以下の用語を使用しています。

Document Capture Pro Server ホストコンピューター

Document Capture Pro Server ホストコンピューターはDocument Capture Pro Server をインストールしたサーバーコンピューターを指しています。

Web Config (デバイスのWebページ)

デバイスに内蔵しているWebサーバーです。Web Config (ウェブ コンフィグ) と表記しています。ネットワークからブラウザを使ってデバイスの情報確認や設定ができます。

デバイス

Document Capture Pro Server で使用するスキャナーまたは複合機を指します。ネットワークインターフェイスパネル/ネットワークインターフェイスユニットを使うスキャナーも含まれます。

Document Capture Pro Server の紹介

Document Capture Pro Server は、ネットワーク上にあるデバイス (スキャナーまたは複合機) を、サーバーを経由して集中管理できるソフトウェアです。Document Capture Pro Server で管理されたデバイスは、ジョブを選択するだけで簡単にスキャンできるようになります。

以下のようなソリューションを提供します。

デバイス (スキャナーまたは複合機) の一括管理

最大1000台のデバイス (スキャナーまたは複合機) を一括管理できます。40台までの同じ機種 of デバイスで同じ処理を同時に行うことができます。

管理が容易

ご使用のコンピューターから、Web ブラウザーを使って管理できます。また、管理にあたって特別なソフトウェアを必要としません。

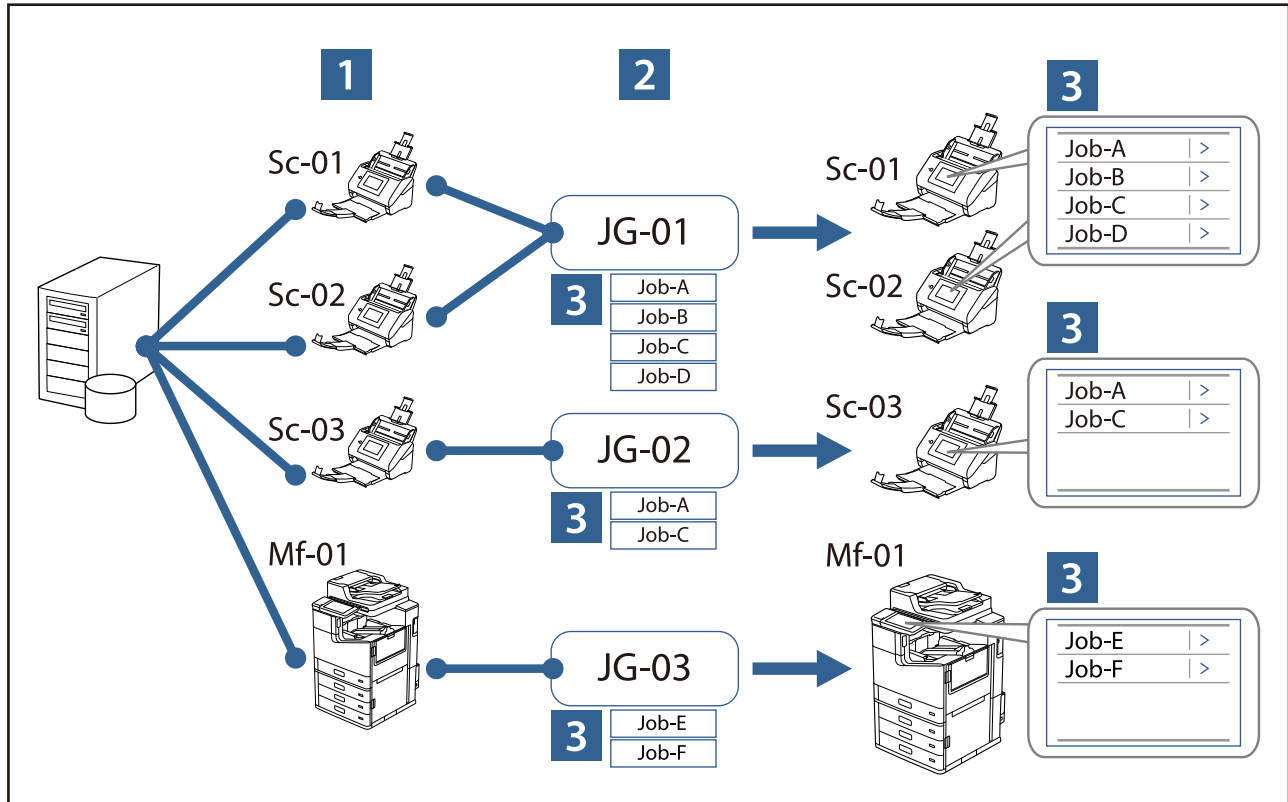
多様なジョブ登録が可能

スキャン、保存、転送の一連の動作をジョブとして登録します。

このジョブをデバイス (デバイスまたは複合機) に割り当てることで、ユーザーはデバイスでジョブを選択するだけで一連の作業を実現できます。

デバイスとジョブの構成

Document Capture Pro Server のデバイスとジョブのデータ構成は以下の通りです。



1 登録したデバイス	2 デバイスに関連付けたジョブグループ	3 パネルに表示されるジョブ (ジョブグループに関連付けたジョブ)
Sc-01 ドキュメントスキャナー	JG-01 (企画課ジョブグループ)	Job-A (PDFで保存してフォルダーに転送)
		Job-B (JPEGで保存してメールに添付)
Sc-02 ドキュメントスキャナー		Job-C (スキャン結果をプリンターに転送)
		Job-D (PDFで保存してウェブフォルダーに転送)
Sc-03 ドキュメントスキャナー	JG-02 (営業課ジョブグループ)	Job-A (PDFで保存してフォルダーに転送)
		Job-C (スキャン結果をプリンターに転送)
Mf-01 複合機	JG-03 (庶務課ジョブグループ)	Job-E (JPEGで保存してメールに添付)
		Job-F (PDFで保存してウェブフォルダーに転送)

() 内は設定例です。

Document Capture Pro Server の利用手順

Document Capture Pro Server をインストールした後の利用手順例です。

詳細は各項目をご覧ください。

参考 Document Capture Pro Server での設定を始める前に、デバイスのセットアップ（Document Capture Pro Server ホストコンピュータと同じネットワークに接続するなど）を完了させてください。
詳細は『Document Capture Pro Server システムインストールガイド』をご覧ください。

1. [デバイス管理] でデバイスを登録します。
2. [ジョブ管理] でジョブグループを作成します。
3. [ジョブ管理] - [ジョブ一覧] でジョブを作成してジョブグループに追加します。
4. [デバイス管理] でジョブグループをデバイスに割り当てます。
5. デバイスから登録したジョブを実行します。

関連情報

- ➡ [「ジョブグループを登録する」 18ページ](#)
- ➡ [「ジョブグループにジョブを登録する」 20ページ](#)
- ➡ [「デバイスを登録する」 41ページ](#)

システム管理概要

Document Capture Pro Server では、システム管理者用のWeb ページから情報の表示や設定を行います。
Document Capture Pro Server は以下の4 つの画面で構成されています。

- ホーム
- 管理者設定
- ジョブ管理
- デバイス管理

関連情報

- ➔ [「ホーム」 9ページ](#)
- ➔ [「管理者設定」 9ページ](#)
- ➔ [「ジョブ管理」 15ページ](#)
- ➔ [「デバイス管理」 38ページ](#)

ログオン

システム管理者としてログオンして、各項目の設定を行います。



SSL 通信 (https) で管理者ログオンページにアクセスすると、「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」の警告ページが表示されることがあります。(画面はInternet Explorerの例です。表示される画面はブラウザによって異なります。)

これはWeb サイトで自己署名証明書を利用してブラウザがSSL 暗号化通信を行おうとしているために起こります。「このサイトの閲覧を続行する (奨励されません)。」をクリックしてください。警告を出さないようにするためには、信頼された証明機関から発行された証明書を使用してください。



1. Document Capture Pro Server ホストコンピューターまたは本システムにアクセスできるクライアントコンピューターからDocument Capture Pro Server のウェブサイトアクセスします。
 - Document Capture Pro Server ホストコンピューター (ローカルコンピューター)
`http://localhost/dcps/`

システム管理概要

- Document Capture Pro Server にアクセスできるクライアントコンピューター (リモートコンピューター)
<http://Document Capture Pro Server ホストコンピューターのIPアドレス/dcps/>




The image shows the login interface of the Document Capture Pro Server. At the top, there is a header with the 'EPSON' logo on the left and 'Document Capture Pro Server' on the right. The main area is a light gray rectangle containing a login form. The form has two input fields: 'ログイン名' (Login Name) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a link that says 'パスワードを忘れた場合' (If you forgot your password). At the bottom of the form is a blue button labeled 'ログイン' (Login).

2. 「ログイン名」と「パスワード」を入力します。

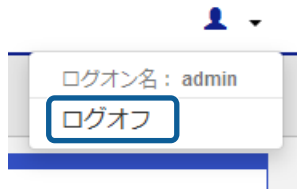
3. 「ログイン」をクリックします。

Document Capture Pro Server 管理者ページが開きます。

ログオフ

1.  ▼をクリックしてアカウントメニューを表示します。

2. 「ログオフ」を選択し、確認画面で「ログオフ」をクリックします。





管理設定

ホーム

本システムにログオン後、最初に表示される画面です。
以下の項目は全ての画面で表示されます。



項目	説明
	ログオン名を確認できます。また、本システムの管理者ページからログオフできます。
ホーム	Document Capture Pro Server にログオン後、最初に表示される画面です。
管理者設定	Document Capture Pro Server にアクセスするときのログオン名・パスワードなどを確認・編集できます。
ジョブ管理	ジョブグループやジョブの作成、設定をします。
デバイス管理	デバイスに関する設定をします。デバイスの登録やジョブグループの割り当てができます。
ヘルプ 	ヘルプ（本マニュアル）を表示します。

参考 最後に操作してから15～30分間HTTPリクエストがないと、自動的にログオフされます。

管理者設定

Document Capture Pro Server へアクセスする際に使用するログオン名、パスワード やシステムから管理者にメールを送るためのメールサーバー設定の確認、編集ができます。

また、Document Capture Pro Server の設定をバックアップデータとしてエクスポートしたりインポートしたりできます。

管理者設定一覧

管理者設定一覧には以下が表示されます。

〔管理者設定〕を選択します。

管理者設定

ログオン名

admin

メールアドレス

編集

- ボタン

項目	説明
編集	管理者のログオン名、パスワード、メールアドレスを編集できます。

- 情報

項目	説明
ログオン名	現在のログオン名を表示します。
メールアドレス	管理者のメールアドレスを表示します。

管理者設定を編集する

管理者のログオン名、パスワード、メールアドレスを編集できます。

- 〔管理者設定〕を選択します。
- 〔編集〕をクリックします。

管理者設定

ログオン名

admin

メールアドレス

編集

3. 「ログオン設定を変更する」を選択します。

管理者設定の編集

ログオン名

admin

☐ ログオン設定を変更する

メールアドレス

保存

4. 各項目を設定します。

項目	説明	
ログオン名	現在のログオン名が表示されます。	
ログオン設定を変更する	選択すると以下の項目が設定できます。	
	新しいログオン名	新しいログオン名を設定します。30 文字まで入力できます。
	現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。
	新しいパスワード	新しいパスワードを設定します。30 文字まで入力できます。
	新しいパスワードの確認	「新しいパスワード」と同じ内容を入力します。
メールアドレス	管理者のメールアドレスを設定します。入力したメールアドレスはDocument Capture Pro Server の仮パスワードを送る際に使用されます。	

5. 「保存」をクリックします。

メールサーバー設定一覧

メールサーバー設定一覧には以下が表示されます。

[管理者設定] - [メールサーバー設定] の順に選択します。

メールサーバー設定

SMTPサーバー	smtp.example.com
SMTPポート	25
セキュア接続	なし
認証方式	SMTP認証
アカウント	
パスワード	
送信元メールアドレス	mail@example.com

編集

- ボタン

項目	説明
編集	Document Capture Pro Server からメールを送信するときのメールサーバーを設定します。

- 情報

項目	説明
SMTPサーバー	SMTPサーバーアドレスを表示します。
SMTPポート	SMTPサーバーのSMTPポート番号を表示します。
セキュア接続	SMTPサーバーの暗号化方式を表示します。
認証方式	SMTP サーバーの認証方式を表示します。
送信元メールアドレス	メール送信元として表示されるアドレスを表示します。

メールサーバーの設定をする

Document Capture Pro Server からメールを送信するときのメールサーバーを設定します。

1. [管理者設定] - [メールサーバー設定] の順に選択します。

2. [編集] をクリックします。

メールサーバー設定

SMTPサーバー	smtp.example.com
SMTPポート	25
セキュア接続	なし

認証方式

SMTP認証

アカウント

パスワード

送信元メールアドレス

mail@example.com

編集

3. 各項目を設定します。

メールサーバー設定の編集

*の付いている項目は必須です。

SMTPサーバー *	<input type="text" value="smtp.example.com"/>
SMTPポート *	<input type="text" value="25"/>
セキュア接続	<input type="text" value="なし"/>

認証方式

☒ 認証しない

☐ SMTP認証

☐ POP before SMTP

送信元メールアドレス *

送信先メールアドレス

テスト送信

保存

項目	説明
SMTPサーバー	SMTP サーバーのIP アドレスまたはホスト名を255 文字以内で入力します。
SMTPポート	SMTPサーバーとの接続時のポート番号を0 ～ 65535 の数字で入力します。メーカー設定値は25 です。
セキュア接続	SMTP サーバーとの暗号化方式を [なし] 、 [SSL/TLS] 、 [STARTTLS] から選択します。

項目	説明		
認証方式	SMTP サーバーの認証方式を選択します。選択した項目によって設定内容が異なります。		
	SMTP認証	アカウント	SMTP 認証するためのログオンID です。255 文字以内で入力します。
		パスワード	SMTP 認証のパスワードです。選択してパスワードを入力します。255 文字以内で入力します。
	POP before SMTP	サーバーアドレス	POP3サーバーのIP アドレスまたはホスト名を255 文字以内で入力します。
		ポート番号	受信に使用するポート番号を0 ～ 65535 の数字で入力します。メーカー設定値は110 です。
		アカウント	POP before SMTP 認証するためのログオンID です。255 文字以内で入力します。
		パスワード	POP before SMTP 認証のパスワードです。選択してパスワードを入力します。255 文字以内で入力します。
送信元メールアドレス	メール送信元として表示されるアドレスを入力します。		
送信先メールアドレス	テスト送信用の送信先のメールアドレスを入力します。 メーカー設定値は管理者アカウントのメールアドレスです。		
テスト送信	テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。		
保存	設定がシステムに登録されます。		

4. 「テスト送信」をクリックします。

テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。

5. 「保存」をクリックします。

データベースをエクスポートする

Document Capture Pro Server の設定をバックアップファイルとして作成できます。

メールサーバー設定、登録済のデバイス、ジョブ、転送先、そして監視設定をバックアップファイルとしてエクスポートできます。

データベースをエクスポート

現在のメールサーバーの設定、スキャナー、ジョブ、転送先、監視設定のデータベースをまとめてファイルにエクスポートします。
エクスポート中に登録されたスキャナーを動作させると処理が失敗する可能性があります。

エクスポート

参考 エクスポート中にデバイスを使用するとエラーになることがあります。

1. [管理者設定] - [エクスポート] を選択します。
2. [エクスポート] をクリックします。
画面の指示に従ってバックアップファイルを保存してください。

データベースをインポートする

エクスポート画面で作成したバックアップファイルをインポートします。
メールサーバー設定、登録済のデバイス、ジョブ設定、転送先設定、そして監視設定が復元できます。

データベースをインポート

データベースファイルをインポートします。現在のメールサーバーの設定、スキャナー、ジョブ、転送先、監視設定のデータベースに上書きします。
インポート中に登録されたスキャナーを動作させると処理が失敗する可能性があります。
処理に時間がかかる場合があります。結果が表示される前にブラウザがタイムアウトした場合は、しばらく時間を空けてインポートが成功したかを確認してください。

[参照...](#) DCPS_DB_20170224.dcps

インポート

！重要

- バックアップファイルを作成してから復元前に入力されたデータは上書き、消去されます。
- インポート中にデバイスを使用するとエラーになることがあります。
- 設定内容の復元には時間がかかります。復元中は、デバイスやDocument Capture Pro Server を操作しないでください。エラーの原因となります。
インポート結果が表示される前にブラウザがタイムアウトになった場合は、しばらく待ってからインポートが正しく完了したか確認してください。

1. [管理者設定] - [インポート] の順に選択します。
2. [参照] をクリックして、バックアップファイルを選択します。Document Capture Pro Server からエクスポートした、拡張子がdcpsのファイルを選択してください。
3. [インポート] をクリックします。
管理者設定画面に戻り、[インポートが完了しました。] が表示されることを確認してください。

ジョブ管理

スキャン、保存、転送の一連の作業をジョブとして登録します。
このジョブをデバイスに割り当てることで、ユーザーはデバイスでジョブを選択するだけで一連の作業を実現できます。
ジョブグループとジョブの関係や利点についての詳細は『Document Capture Pro Server ソリューション概要』をご覧ください。

ジョブ管理一覧

ジョブグループの一覧画面が表示されます。
 [ジョブ管理] を選択します。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。 [\(表示する\)](#)

ジョブ管理

ジョブ管理

ジョブグループの追加

複製

削除

	ジョブグループの名称 ▲	ドライバー	登録されたジョブ数	ジョブ一覧
<input type="checkbox"/>	ドキュメント用	EPSON DS-780N	3	ジョブ一覧
<input type="checkbox"/>	企画配布用	EPSON DS-780N	3	ジョブ一覧
<input type="checkbox"/>	認証なし	EPSON DS-570W	3	ジョブ一覧

選択件数 : 0
 フィルター結果 : 3
 総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

ジョブ管理一覧画面には以下が表示されます。

- ボタン

項目	説明
ジョブグループの追加	クリックするとジョブグループを新規登録する画面が表示されます。 ジョブグループは100個まで登録できます。
複製	登録済みのジョブグループを元にして新しいジョブグループを登録します。 複製したいジョブグループをチェックボックスで選択して、[複製] をクリックします。 複数選択していると、実行できません。
削除	削除したいジョブグループをチェックボックスで選択して、[削除] をクリックします。

- 情報

項目	説明
チェックボックス	設定を行うジョブグループを選択します。
ジョブグループの名称	ジョブグループの名称を表示します。クリックすると設定を個別に編集できます。
ドライバー	デバイス名を表示します。
登録されたジョブ数	ジョブグループに登録されているジョブの数が表示されます。
ジョブ一覧	[ジョブ一覧] 画面に遷移します。 [ジョブ一覧] 画面では、ジョブグループに登録されたジョブやその設定の一部が表示されます。 また、[ジョブの追加] や [転送先管理] の設定もできます。

参考

- 項目をクリックするとその項目で一覧がソートされ、昇順、降順が切り替わります。
- 「[1ページに表示する行数]」の数字をクリックすると1ページの表示件数を切り替えられます。

関連情報

➡ [「ジョブグループを登録する」18ページ](#)

ジョブグループの絞り込みをする

条件を設定してジョブグループを抽出して表示できます。

1. 「フィルター」の「[(表示する)]」をクリックします。
2. 各項目を設定します。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。(隠す)

ジョブグループの名称 (部分検索)

ドライバー (部分検索)

適用

クリア

ジョブ管理

ジョブ管理

ジョブグループの追加

複製

削除

ジョブグループの名称	ドライバー	登録されたジョブ数	ジョブ一覧
------------	-------	-----------	-------

絞り込み条件の項目の詳細は以下をご覧ください。項目が設定されていない場合は絞り込みは実行されません。

項目	説明
ジョブグループの名称 (部分検索)	登録されているジョブグループ名称を絞り込み条件に設定します。ジョブグループ名の全部または一部を入力欄に入力します。
ドライバー (部分検索)	登録されているデバイスの名称を絞り込み条件に設定します。デバイスの名称の全部または一部を入力欄に入力します。

3. 「適用」をクリックします。

絞り込みの結果が表示されます。

すでに絞り込み結果が表示されている場合は、設定した条件で一覧が更新されます。

「クリア」をクリックするとフィルターの条件がクリアされます。

ジョブグループを登録する

1. [ジョブ管理] を選択します。
2. [ジョブグループの追加] をクリックします。
3. 各項目を設定します。

新規ジョブグループの追加

[ジョブ管理](#) > 新規ジョブグループの追加

ジョブグループの名称	<input type="text" value="ジョブグループ 1"/>
ドライバー	<input type="text" value="EPSON DS-780N"/>

項目	説明
ジョブグループの名称	ジョブグループの名称を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
ドライバー	デバイスのデバイス名を選択します。 編集・複製登録時はデバイス名を変更できません。

4. [保存] をクリックします。

ジョブグループが登録され、ジョブ一覧画面が表示されます。
引き続き、ジョブグループに追加するジョブを登録します。

関連情報

- ➡ [「ジョブ一覧」 18ページ](#)
- ➡ [「ジョブグループにジョブを登録する」 20ページ](#)

ジョブ一覧

ジョブの一覧画面が表示されます。

[ジョブ管理] - [ジョブ一覧] の順に選択します。

ジョブ一覧

ジョブ管理 > ジョブ一覧

ジョブグループの名称: 企画配布用

ジョブの追加
転送先管理
複製
削除

<input type="checkbox"/>	#	ジョブ名称	原稿サイズ	解像度	イメージタイプ	保存形式	転送先
<input type="checkbox"/>	1	PDFをフォルダーに保存	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Folder 1 (フォルダー)
<input type="checkbox"/>	2	PDFをメール送信	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Mail 1 (Eメール)
<input type="checkbox"/>	3	PDFを印刷	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Printer 1 (プリンター)

選択件数: 0
 総件数: 3

上へ
下へ
スキャナーのパネルに表示する
スキャナーのパネルに表示しない
ジョブ管理に戻る

• ボタン

項目	説明
ジョブの追加	クリックするとジョブを新規登録する画面が表示されます。 ジョブは30個まで登録できます。
転送先管理	転送先の一覧が確認できます。 また、転送先の編集や追加もできます。
複製	登録済みのジョブを元にして新しいジョブを登録します。 複製したいジョブをチェックボックスで選択して、[複製] をクリックします。 複数選択していると、実行できません。
削除	削除したいジョブをチェックボックスで選択して、[削除] をクリックします。
スキャナーのパネルに表示する	選択すると、スキャナーの操作パネルからジョブを使用できるようになります。 「#」列に書かれている番号は、操作パネル上での表示順を示します。
スキャナーのパネルに表示しない	選択すると、スキャナーの操作パネルからジョブを使用できなくなります。 「#」列に「-」が表示されます。
上へ	操作パネルに表示されるジョブの並び順を上げます。
下へ	操作パネルに表示されるジョブの並び順を下げます。
ジョブ管理に戻る	[ジョブ管理] 画面に戻ります。

- 情報

項目	説明
チェックボックス	設定を行うジョブを選択します。
#	スキャナーの操作パネルでの表示順や表示の有効状態を表示します。
ジョブ名称	ジョブの名称を表示します。クリックすると編集画面になります。
原稿サイズ	デバイスにセットする原稿のサイズを表示します。
解像度	スキャンデータの解像度を表示します。
イメージタイプ	スキャンする画像の色数を表示します。
保存形式	画像を保存する際の形式を表示します。
転送先	スキャン結果の転送先を表示します。

関連情報

- ➡ 「ジョブグループにジョブを登録する」 20ページ
- ➡ 「転送先管理一覧」 33ページ

ジョブグループにジョブを登録する

ジョブグループにジョブを登録します。

1. 「ジョブ管理」 - 「ジョブ一覧」 を選択します。
2. ジョブ一覧画面で「ジョブの追加」 をクリックします。

ジョブ一覧

ジョブ管理 > ジョブ一覧

ジョブグループの名称: 企画配布用

ジョブの追加
転送先管理
複製
削除

<input type="checkbox"/>	#	ジョブ名称	原稿サイズ	解像度	イメージタイプ	保存形式	転送先
<input type="checkbox"/>	1	PDFをフォルダーに保存	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Folder 1 (フォルダー)
<input type="checkbox"/>	2	PDFをメール送信	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Mail 1 (Eメール)
<input type="checkbox"/>	3	PDFを印刷	自動検知	低解像度 (200dpi)	自動	PDF	Printer 1 (プリンター)

選択件数 : 0
 総件数 : 3

上へ
下へ
スキャナーのパネルに表示する
スキャナーのパネルに表示しない
ジョブ管理に戻る

3. 共通項目を先に設定します。

ジョブ管理

> Job Group 2

> ジョブの追加

ジョブ名称

Job 1

ジョブの説明

☒ スキャナーのパネルにジョブを表示する

☒ スキャン前にジョブ内容を確認する

☐ 操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する

ボタンアイコン

ジョブボタンの色

青

1. スキャン

2. 保存

3. インデックス

4. 転送

項目	説明
ジョブ名称	ジョブの名称を入力します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
ジョブの説明	必要に応じて、ジョブの説明を入力します。1000 文字まで入力できます。
スキャナーのパネルにジョブを表示する	選択すると、デバイスの操作パネルからジョブを使用できるようになります。
スキャン前にジョブ内容を確認する	チェックをはずした場合、デバイスでジョブ選択をするとジョブ設定の画面を表示しないで、すぐにスキャンが始まります。 この設定はショートカットスキャン対応機種に表示されます。
操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する	選択すると、デバイスの操作パネルでのジョブの設定変更を禁止できます。 一部の複合機はこの設定に関わらずジョブの設定変更ができません。
ボタンアイコン	本体で表示するジョブボタンのアイコンを選択します。この項目は機能に対応している機種で設定できます。
ジョブボタンの色	本体で表示するジョブボタンの色を選択します。この項目は機能に対応している機種で設定できます。

管理設定

4. [1. スキャン] の各項目を設定します。

1. スキャン	2. 保存	3. インデックス	4. 転送
取込装置	ADF-片面		
原稿サイズ	自動検知		
イメージタイプ	自動		
回転	なし		
解像度	低解像度 (200dpi)		
傾き補正	なし		
<input type="checkbox"/> 文字くっきり <input type="checkbox"/> 白紙ページ除去 <input checked="" type="checkbox"/> 重送検知 <input type="checkbox"/> スキャン終了後に確認画面を表示する			
»			
保存		キャンセル	

項目	説明	
取込装置	原稿をセットする装置を選択します。 [ADF] は、オートドキュメントフィーダー（対応機種のみ）を示しています。 [自動検出] は、オートドキュメントフィーダー対応機種のみ選択できます。オートドキュメントフィーダーに原稿がセットされているときは、オートドキュメントフィーダーから原稿の片面をスキャンします。オートドキュメントフィーダーに原稿がないときは、原稿台からスキャンします。 [ADF-片面] と [ADF-両面] は、Epson Scan 2での自動両面スキャンに対応したオートドキュメントフィーダー搭載機種で選択できます。オートドキュメントフィーダーから原稿の両面をスキャンするか、片面をスキャンするかを指定します。オートドキュメントフィーダーに原稿がないときは、原稿台からスキャンします。	
原稿サイズ	デバイスにセットする原稿のサイズを表示します。	
イメージタイプ	スキャンする画像の色数を設定します。	
	自動	原稿の色に合わせて自動でスキャンします。デバイスが [自動] に対応していないときは表示されません。
	モノクロ	白黒の2値でスキャンします。
	グレー	8 bit (256 階調) のグレーでスキャンします。
	カラー	24 bit カラー (約1677 万色) でスキャンします。
回転	原稿を回転するときに選択します。 [自動回転] は、原稿の向きに合わせて自動で回転します（対応機種のみ）。	
解像度	解像度を設定します。 [カスタム] を選択すると [カスタム解像度 (dpi)] が表示されます。50～1200dpi の範囲で任意の解像度を指定できます。	

管理設定


項目	説明	
文字くっきり	文書のスキャン時に、文字をよりはっきりと認識できるようにします。	
傾き補正	給紙や原稿の傾きを補正する設定をします。それぞれの項目は機能に対応していない機種では表示されません。	
	なし	傾き補正をしません。
	給紙時の傾き	給紙時の傾きを補正します。
	原稿内容の傾き	給紙や原稿の傾きを補正する設定をします。
	給紙時と原稿内容の傾き	給紙時と原稿の傾きを補正します。
白紙ページ除去	原稿の中に白紙ページがあるときに、白紙ページをスキップします。	
重送検知	原稿が複数枚給紙されたときに、警告を通知します。	
スキャン終了後に確認画面を表示する	選択すると、スキャン終了時に連続でスキャンするかどうかの確認メッセージを表示します。	

参考

Document Capture Proプロファイルマネージャーについて

Document Capture Pro Server をインストールすると、Document Capture Proプロファイルマネージャーと一緒にインストールされます。Document Capture Proプロファイルマネージャーを使うと、[1. スキャン] の画面で設定できる項目以外にもデバイスに合わせたスキャン設定ができます。

Document Capture Proプロファイルマネージャーは、Document Capture Pro Server をインストールしたコンピュータでスタート - Epson Software - Document Capture Proプロファイルマネージャーから起動できます。

5. [2. 保存] または  をクリックして、各項目を設定します。

1. スキャン

2. 保存

3. インデックス

4. 転送

ファイル名の設定

ファイル名(例)

img20210902-151255_0001.pdf

ファイル名

'img' ×

日付・時刻 ×

'_' ×

ページカウンター ×

ファイル名の項目

ジョブ名

追加

ファイル名項目の設定

ジョブ名

コンピューター名

スキャナー名

ユーザー名

所属名

バーコード

OCR

日付・時刻

ページカウンター

任意の文字列


[ファイル名の項目から[ジョブ名]を追加してください。]

ジョブ名称

Job 1

☐ ジョブ仕分けする

ファイル名の設定

項目	説明	
ファイル名(例)	設定した命名ルールに従ってファイル名の例が表示されます。	
ファイル名	ファイル名に、ジョブ名や任意の文字列などの項目を選択した名称を付けることができます。 ファイル名の項目は10項目まで挿入でき、ドラッグして順番を変更できます。項目を削除するには  をクリックします。	
ファイル名の項目	プルダウンメニューからファイル名に追加する項目を選択します。[登録] をクリックすると項目が追加されます。	
ファイル名項目の設定	ジョブ名の指定	ジョブ名を挿入します。
	コンピューター名	コンピューター名を挿入します。
	スキャナー名を使用する	デバイス名を挿入します。

管理設定


項目	説明		
ファイル名項目の設定	バーコード	バーコードの文字を挿入します。選択すると、バーコードの種類や検出領域などを設定できます。	
		検出範囲	〔自動検出〕を選択すると、自動でバーコードの位置を検出します。 〔ユーザー定義〕を選択したときは、検出する範囲を設定してください。0.00から1000.00の間で指定できます。
		検出結果の最大文字数	ファイル名に使用する最大文字数を設定します。 1～250の整数が入力できます。
ファイル名項目の設定	OCR	OCRの文字を挿入します。選択すると、読み取りフォントやOCR言語、検出領域などを設定できます。	
		検出結果の最大文字数	ファイル名に使用する最大文字数を設定します。 1～250の整数が入力できます。
ファイル名項目の設定	日付・時刻を使用する	日付や時刻を挿入します。	
		日付の形式	日付の表記方法を選択します。
		時刻の形式	時刻の表記方法を選択します。
		セパレータの形式	日付と時刻の間の区切りの記号を選択します。
ファイル名項目の設定	ページカウンター	ページ数を挿入します。	
		桁数	ページ数の桁数を選択します。
		開始番号	開始番号を設定します。
		ページカウンターの値をリセットしない	選択すると、前回ジョブ実行時のページカウンターの値から継続して付番します。
	任意の文字列	任意の文字を挿入します。30 文字まで入力できます。	
ジョブ仕分けする	選択すると、スキャンした画像をルールに従って仕分けします。		

仕分け設定

「ジョブ仕分けする」を選択すると、仕分け設定画面が表示されます。仕分け機能によって、大量のドキュメントをスキャンする際に指定のページ数ごとに分割保存できます。また、原稿上のバーコードや文字、原稿の間に挿入した白紙ページなどを認識して複数のファイルに分割保存したりできます。

項目	説明		
仕分け方法	スキャンした画像の仕分け方法を設定します。		
	白紙ページ	白紙ページを検出して仕分けします。	
		白紙ページ感知レベル	スキャンした画像を仕分けるときの、白紙ページの認識率を設定します。[高]、[中]、[低]から選択できます。
	パッチコード	パッチコードを検出して仕分けします。	

管理設定

項目	説明	
仕分け方法	バーコード	<p>バーコードを検出して仕分けします。読み取りできるバーコードの種類は以下です。 UPC, EAN, JAN, ITF, CODE39, CODABAR, CODE128, QR, PDF417, DataMatrix</p> <p>〔全てのバーコード〕を選択すると、読み取りできるすべてのバーコードを認識します。</p> <p>1つのシートに2つ以上のバーコードがある場合は、最初に検出したバーコードが適用されます。</p> <p>構造的接続QRコード（1つのシンボルを複数に分割して表現しているQRコード）の場合、同一のページに全てのQRコードが配置されている必要があります。</p>
	検出範囲	<p>〔自動検出〕を選択すると、自動でバーコードの位置を検出します。</p> <p>〔ユーザー定義〕を選択したときは、検出する範囲を設定してください。</p>
	検出結果の最大文字数	<p>ファイル名に使用する最大文字数を設定します。</p> <p>1～250の整数が入力できます。</p>
仕分け方法	OCR	OCR（光学式文字読み取り機能）で文字を検出して仕分けします。
	認識対象	<p>OCRのフォントまたはOCRの言語を選択します。</p> <p>〔OCR言語〕を選択すると、〔文字種〕を選択することはできません。</p>
	全てのサポートする文字	<p>チェックすると、読み取りできるすべての文字種を認識します。読み取りしない文字種があるときは、〔全てのサポートする文字〕のチェックを外して、読み取る文字種を選択してください。</p>
	検出範囲	<p>検出する範囲を設定してください。</p> <p>0.00から1000.00の間で指定できます。</p>
	検出結果の最大文字数	<p>ファイル名に使用する最大文字数を設定します。</p> <p>1～250の整数が入力できます。</p>
仕分け方法	固定ページ数	指定したページ数ごとに仕分けてファイルを分割します。
	ページ数	スキャンした画像を固定ページで仕分けるときのページ数を設定します。
	白紙ページを含む	選択すると、白紙ページをカウントします。
仕分け方法	仕分けページを削除する	<p>仕分け方法で〔白紙ページ〕、〔バーコード〕、〔OCR〕を選んだ時に表示されます。</p> <p>選択すると、保存 / 転送時に、仕分け用のページを削除します。</p>
フォルダーを作成する	選択すると、保存 / 転送時に、仕分け処理の結果によってフォルダーが作成されます。	
フォルダー名(例)	設定した命名ルールに従ってフォルダー名の例が表示されます。	
フォルダー名	<p>フォルダー名に、ジョブ名や任意の文字列などの項目を選択した名称を付けることができます。</p> <p>フォルダー名の項目は10項目まで挿入でき、ドラッグして順番を変更できます。項目を削除するには  をクリックします。</p>	

管理設定

項目	説明		
フォルダー名の項目	プルダウンメニューからファイル名に追加する項目を選択します。〔登録〕をクリックすると項目が追加されます。		
フォルダー名項目の設定	ジョブ名の指定	ジョブ名を挿入します。	
	コンピューター名	コンピューター名を挿入します。	
	スキャナー名を使用する	デバイス名を挿入します。	
	バーコード	バーコードの文字を挿入します。バーコードの種類や検出領域などの設定は〔仕分け方法〕で設定した値が適用されます。	
	OCR	OCRの文字を挿入します。読み取りフォントや検出領域などの設定は〔仕分け方法〕で設定した値が適用されます。	
フォルダー名項目の設定	日付・時刻を使用する	日付や時刻を挿入します。	
		日付の形式	日付の表記方法を選択します。
		時刻の形式	時刻の表記方法を選択します。
		セパレータの形式	日付と時刻の間の区切りの記号を選択します。
フォルダー名項目の設定	ページカウンターの設定	ページ数を挿入します。	
		桁数	ページ数の桁数を選択します。
		開始番号	開始番号を設定します。
		ページカウンターの値をリセットしない	選択すると、前回ジョブ実行時のページカウンターの値から継続して付番します。
	任意の文字列	任意の文字を挿入します。30 文字まで入力できます。	

ファイル設定

項目	説明		
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。 JPEG, BMP, PNG, PDF, TIFF, Multi-TIFF 保存形式によっては以下のように詳細な設定ができます。		
	JPEG	圧縮レベル [高圧縮(0) - 高画質(99)]	画像の圧縮レベルを0～99 の範囲で設定します。数字が大きくなるほど高画質になり、ファイル容量も大きくなります。

管理設定

項目	説明		
保存形式	PDF	PDF/Aファイルを作成する	PDF/A-1（電子文書の長期保存を目的としたデータ）に準拠したPDFを作成します。 圧縮レベル、文書を開くパスワードを設定する、権限を変更するためのパスワードを設定すると同時に設定することはできません。
		検索可能PDFを作成する	PDFファイル内のテキストを検索できるようにします。この機能を使用するとき、解像度（出力解像度）は200 ～ 400dpi の範囲で設定してください。この機能を使用すると、スキャンの処理に少し時間がかかります。OCR言語では、テキスト検索可能PDF を作成するときに、テキストの元となる言語を選択します。
		圧縮レベル	画像がカラーやグレースケールのときは、圧縮レベルを選択します。
		文書を開くパスワードを設定する	選択すると、スキャンしたPDF を開くときのパスワードを設定できます。 [パスワード] に32文字以内で入力します。 [パスワードの確認] には同じ内容を入力してください。
		権限を変更するためのパスワードを設定する	選択すると、パスワードで保護している間、PDF の機能を制限できます。 [パスワード] に32文字以内で入力してください。 [パスワードの確認] には同じ内容を入力してください。 [編集を許可しない] または [印刷を許可しない] を選択すると、パスワードで保護している間はPDFを編集、印刷できなくなります。
保存形式	TIFF、Multi-TIFF	カラー/グレースケール圧縮	スキャン画像がカラーまたはグレースケールの場合の、データの圧縮方法を選択します。 [JPEG(7)] を選択した場合は、[カラー/グレースケール 圧縮] で画像の圧縮レベルを0～99の範囲で設定します。数字が大きくなるほど高画質になり、ファイル容量も大きくなります。
		モノクロ圧縮	スキャン画像がモノクロの場合の、データの圧縮方法を選択します。

6. [3. インデックス] または  をクリックして、各項目を設定します。

1. スキャン

2. 保存

3. インデックス

4. 転送

☒ インデックス機能を有効にする

保存単位 ジョブ

ファイル名(例) index20210902-152255_0001.csv

ファイル名

'index' ×
日付・時刻 ×
'_' ×
ページカウンター ×

ファイル名の項目 【ファイル名の項目を選択してください】 追加

ジョブ名

コンピューター名

スキャナー名

ユーザー名

所属名

ファイル名

日付・時刻

ページカウンター


任意の文字列

[ファイル名の項目]から[ジョブ名]を追加してください。

ジョブ名称 Job 1

保存形式 CSV

☐ 上書き

項目	説明
インデックス機能を有効にする	選択するとインデックス機能を有効にします。
保存単位	インデックスファイルの出力単位を選択します。 [ドキュメント] はドキュメントスキャナーの場合に選択できます。
ファイル名(例)	設定した命名ルールに従ってファイル名の例が表示されます。
ファイル名	ファイル名に、ジョブ名や任意の文字列などの項目を選択した名称を付けることができます。 ファイル名の項目は10項目まで挿入でき、ドラッグして順番を変更できます。項目を削除するには  をクリックします。
ファイル名の項目	プルダウンメニューからファイル名に追加する項目を選択します。[追加] をクリックすると項目が追加されます。

管理設定

項目	説明	
ファイル名項目の設定	ジョブ名の指定	ジョブ名を挿入します。
	コンピューター名	コンピューター名を挿入します。
	スキャナー名を使用する	デバイス名を挿入します。
	ファイル名	拡張子を除く画像ファイル名が挿入されます。
	日付・時刻を使用する	日付や時刻を挿入します。
		日付の形式 日付の表記方法を選択します。
		時刻の形式 時刻の表記方法を選択します。
		セパレータの形式 日付と時刻の間の区切りの記号を選択します。
ファイル名項目の設定	ページカウンター	ページ数を挿入します。
		桁数 ページ数の桁数を選択します。
		開始番号 開始番号を設定します。
		ページカウンターの値をリセットしない 選択すると、前回ジョブ実行時のページカウンターの値から継続して付番します。
	任意の文字列	任意の文字を挿入します。30 文字まで入力できます。
保存形式	インデックスファイルの保存形式を選択します。	
上書き	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。	
インデックス項目	ファイルで出力するインデックス項目を指定します。	
	インデックス名	インデックス名が表示されます。
	出力	選択すると、インデックスを出力します。
	コラム名	ファイルのコラム名を表示、編集できます。

7. [4. 転送] または  をクリックして、[転送先タイプ] を選択します。

ジョブの追加

[ジョブ管理](#) > [Job Group 2](#) > [ジョブの追加](#)

ジョブ名称

Job 1

ジョブの説明

☒ スキャナーのパネルにジョブを表示する

☒ スキャン前にジョブ内容を確認する

☐ 操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する

ボタンアイコン

ジョブボタンの色

青

1. スキャン

2. 保存

3. インデックス

4. 転送

転送先タイプ

「転送先タイプを選択してください」

保存

キャンセル

8. [[新規転送先]] から[転送先] を選択して、各項目を設定します。

[転送先タイプ] で選択したものと同じタイプの転送先が既に登録してあると、[転送先] にリストアップされ、そこから選択できます。

転送先は、設定するジョブグループの[ジョブ一覧] - [転送先管理] から登録できます。

- FTP
指定したFTP サーバーに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	FTP ユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	FTP パスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。
PASVモードを使う	選択すると画像をPASV モードで転送します。
SSL接続を使う	選択すると画像をSSL/TLS通信で転送します。

管理設定

- Eメール
画像を添付してメールで送信します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
宛先	メールの宛先を入力します。複数入力するときはメールアドレスをセミコロン (;) で区切ってください。
件名	メールの件名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
本文	メールの本文を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
送信ファイルの合計を以下のサイズに制限する	選択すると、添付ファイルのサイズを制限します。
サイズ (KB)	メールに添付できるファイルサイズの上限を、50～100000KB の範囲で設定します。

- フォルダ
Document Capture Pro Server がインストールされたサーバー上のフォルダーまたはWindowsの共有フォルダーに画像を保存します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
フォルダー	転送先のフォルダーを設定します。
ユーザー名	転送先のフォルダーに接続するためのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	転送先のフォルダーに接続するためのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

- プリンター
指定したエプソン製プリンターで、画像を印刷します。使用できる印刷機能は、ご使用のプリンターによって異なります。
Document Capture Pro Server ホストコンピュータにエプソン製プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
部数	印刷する部数を設定します。
プリンター名	プリンターを選択します。

管理設定

- Microsoft(R) SharePoint(R) Server
Microsoft(R) SharePoint(R) Serverに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	SharePointのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	SharePointのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

- Web Folder (Web DAV)
指定したWeb サーバーに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。 すでに登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	Web フォルダーに接続するためのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	Web フォルダーに接続するためのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

FTP、フォルダー、Microsoft(R) SharePoint(R) ServerまたはWeb Folder (Web DAV))を選択した場合は、必要に応じて「接続テスト」をしてください。

9. 「保存」をクリックします。

ジョブ一覧画面に戻ります。

関連情報

➡ [「転送先を登録する」 34ページ](#)

転送先管理一覧

スキャン画像の転送先を管理します。

管理設定

「ジョブ管理」画面で編集したいジョブグループの「ジョブ一覧」を選択して、「転送先管理」をクリックします。

転送先管理

ジョブ管理 > 企画配布用 > 転送先管理

ジョブグループの名称: 企画配布用

転送先の追加

複製

削除

	転送先名称	転送先
<input type="checkbox"/>	Folder 1	フォルダー
<input type="checkbox"/>	Mail 1	Eメール
<input type="checkbox"/>	Printer 1	プリンター

選択件数: 0
総件数: 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

転送先管理一覧には以下が表示されます。

• ボタン

項目	説明
転送先の追加	クリックすると転送先を新規登録する画面が表示されます。
複製	登録済みの転送先を元にして新しい転送先を登録します。 複製したい転送先をチェックボックスで選択して、「複製」をクリックします。 複数選択していると、実行できません。
削除	削除したい転送先をチェックボックスで選択して、「削除」をクリックすると削除します。 複数選択していると、実行できません。

• 情報

項目	説明
チェックボックス	設定を行う転送先を選択します。
転送先名称	転送先の名称を表示します。クリックすると編集画面になります。
転送先	転送先を表示します。



- 項目をクリックするとその項目で一覧がソートされ、昇順、降順が切り替わります。
- 「1ページに表示する行数」の数字をクリックすると1ページの表示件数を切り替えられます。

関連情報

➡ [「転送先を登録する」34ページ](#)

転送先を登録する

- 「ジョブ管理」 - 「ジョブ一覧」 - 「転送先管理」の順に選択します。

2. 「転送先の追加」をクリックします。

転送先管理

ジョブ管理 > 企画配布用 > 転送先管理

ジョブグループの名称: 企画配布用

転送先の追加

複製

削除

	転送先名称	転送先
<input type="checkbox"/>	Folder 1	フォルダー
<input type="checkbox"/>	Mail 1	Eメール
<input type="checkbox"/>	Printer 1	プリンター

選択件数 : 0
総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

3. 各項目を設定します。

転送先の追加

転送先:

FTP転送先の追加

設定名称

アドレス

ユーザー名

パスワード

☐ 上書きする

☒ PASVモードを使う

☐ SSL接続を使う

接続テスト

保存

キャンセル

管理設定

- FTP

指定したFTP サーバーに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	FTP ユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	FTP パスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。
PASVモードを使う	選択すると画像をPASV モードで転送します。
SSL接続を使う	選択すると画像をSSL/TLS通信で転送します。

- Eメール

画像を添付してメールで送信します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
宛先	メールの宛先を入力します。複数入力するときはメールアドレスをセミコロン (;) で区切ってください。
件名	メールの件名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
本文	メールの本文を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
送信ファイルの合計を以下のサイズに制限する	選択すると、添付ファイルのサイズを制限します。
サイズ (KB)	メールに添付できるファイルサイズの上限を、50～1000000KB の範囲で設定します。

管理設定

- フォルダー

Document Capture Pro Server がインストールされたサーバー上のフォルダーまたはWindowsの共有フォルダーに画像を保存します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
フォルダー	転送先のフォルダーを設定します。
ユーザー名	転送先のフォルダーに接続するためのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	転送先のフォルダーに接続するためのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

- プリンター

指定したエプソン製プリンターで、画像を印刷します。使用できる印刷機能は、ご使用のプリンターによって異なります。

Document Capture Pro Server ホストコンピュータにエプソン製プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
部数	印刷する部数を設定します。
プリンター名	プリンターを選択します。

- Microsoft(R) SharePoint(R) Server

Microsoft(R) SharePoint(R) Serverに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	SharePointのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	SharePointのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

管理設定

- Web Folder (Web DAV)
指定したWeb サーバーに画像を転送します。

項目	説明
設定名称	転送先設定の名前を設定します。1バイト文字は30文字まで、2バイト文字は15文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
アドレス	転送先のアドレスを設定します。
ユーザー名	Web フォルダーに接続するためのユーザー名を入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
パスワード	Web フォルダーに接続するためのパスワードを入力します。設定しない場合は、空白のままにしてください。
上書きする	選択すると、転送先に同名のファイルがある場合、上書きして保存します。

FTP、フォルダー、Microsoft(R) SharePoint(R) Serverまたは Web Folder (Web DAV)を選択した場合は、必要に応じて[接続テスト]をしてください。

4. [保存] をクリックします。

ジョブ一覧画面に戻ります。
登録できない場合は、入力項目が正しいか確認してください。

デバイス管理

Document Capture Pro Server に登録されたデバイスの情報を管理できます。

デバイス管理一覧

[デバイス管理] を選択すると表示されます。

管理設定



Document Capture Pro Server に登録できるデバイスは1000 台です。1000台登録すると、[スキャナーを追加] と [複製] がグレースアウトしてデバイスの追加ができなくなります。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。 [\(表示する\)](#)

デバイス管理

[スキャナーを追加](#) [複製](#) [削除](#) [デバイスの設定](#) [更新](#)

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称 ▲	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	書類保管用 (NW I/F)	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数 : 0
フィルター結果 : 2
総件数 : 2

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

デバイス管理画面には以下が表示されます。

• ボタン

項目	説明
スキャナーを追加	新しいデバイスを追加するためのメニューを表示します。
複製	登録済みのデバイスを元にして新しいデバイスを登録します。 複製したいデバイスをチェックボックスで選択して、[複製] をクリックします。 複数選択していると、実行できません。
削除	削除したいデバイスをチェックボックスで選択して、[削除] をクリックすると削除されます。
デバイスの設定	選択したデバイスに内蔵されているWebサーバー (Web Config) を起動します。複数選択していると、実行できません。 Web Configの詳細は製品のマニュアルをご確認ください。マニュアル類は以下から入手できます。製品名を入力して、[サポート] に進んでください。 http://epson.sn
更新	[状態] の更新を行います。

• 情報

項目	説明	
チェックボックス	設定を行うデバイスを選択します。 タイトル行でチェックを付けると全て選択されます。	
スキャナー名称	登録済のデバイス名を表示します。クリックすると設定を個別に編集できます。	
設置場所	プリンターの設置場所を表示します。	
ドライバー	デバイス名を表示します。	
ジョブグループ	デバイスに割り当てられているジョブグループを表示します。	
状態	デバイスの状態を表示します。 [更新] を押すと最新の状態を表示できます。	
	OK	エラーは発生していません。
	情報あり	消耗品の交換時期が近づいています。消耗品の交換をお勧めします。
	注意	消耗品の交換期限が過ぎています。消耗品を交換してください。
	エラー	デバイスと通信ができません。 または、デバイスがジョブ実行中のため確認できません。
	未取得	デバイスの状態を確認してから100 日以上が経過しています。

参考

- 項目をクリックするとその項目で一覧がソートされ、昇順、降順が切り替わります。
- [1ページに表示する行数] の数字をクリックすると 1 ページの表示件数を切り替えできます。

関連情報

- ➡ [「デバイス登録」 41ページ](#)
- ➡ [「デバイスにジョブグループを割り当てる」 43ページ](#)

デバイスの絞り込みをする

条件を設定してデバイスを抽出して表示できます。

1. [フィルター] の [(表示する)] をクリックします。

2. 各項目を設定します。

フィルター

以下の条件で絞り込みます。 [\(隠す\)](#)

スキャナー名称 (部分検索)

設置場所 (部分検索)

適用

クリア

デバイス管理

スキャナーを追加

複製

削除

デバイスの設定

更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称 ▲	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
--------------------------	-----------	------	-------	---------	----

絞り込み条件の項目の詳細は以下をご覧ください。項目が設定されていない場合は絞り込みは実行されません。

項目	説明
スキャナー名称 (部分検索)	登録されているデバイスの名称を絞り込み条件に設定します。デバイスの名称の全部または一部を入力欄に入力します。
設置場所 (部分検索)	登録されている設置場所を絞り込み条件に設定します。設置場所の全部または一部を入力欄に入力します。

3. [適用] をクリックします。

絞り込みの結果が表示されます。

すでに絞り込み結果が表示されている場合は、設定した条件で一覧が更新されます。

[クリア] をクリックするとフィルターの条件がクリアされます。

デバイス登録

本システムで管理するスキャナーを登録します。

デバイスを登録する

本システムで使用するデバイスを登録します。

1. [デバイス管理] を選択します。

管理設定

2. 「スキャナーを追加」をクリックします。

デバイス管理

スキャナーを追加複製削除デバイスの設定更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	書類保管用 (NW i/f)	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数 : 0
フィルター結果 : 2
総件数 : 2

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

3. 各項目を設定します。

スキャナーの追加

*の付いている項目は必須です。

基本設定

スキャナー名称 *

Scanner 1

設置場所

ドライバー

EPSON DS-5500/6500/7500

IPアドレスまたはホスト名称 *

接続テスト

パスワードで保護する

☐

保存

キャンセル

項目	説明
スキャナー名称	デバイスの名称を設定します。30 文字まで入力できます。 既に登録されている名称は使用できません。
設置場所	必要に応じてデバイスの設置場所を表示します。
ドライバー	デバイスのデバイス名を選択します。 編集・複製登録時はデバイス名を変更できません。
IPアドレスまたはホスト名称	IP アドレスまたはホスト名を入力します。
接続テスト	デバイスの接続テストをします。
パスワードで保護する	選択すると、デバイスの操作パネルでジョブ選択画面に入る際にパスワードを求められます。
パスワード	認証パスワードを設定します。1～8 文字まで入力できます。使用できる文字は英数字と以下の記号です。 !, @, #, \$, %, ^, &, *, (,), +, =, -, ., /, \ (バックスラッシュ)、(スペース) 設定しない場合は、空白のままにしてください。

4. [接続テスト] をクリックします。

[成功] の横に [接続テスト] が表示されたことを確認してください。



[失敗] が表示された場合は、以下を確認してください。

- デスクトップエクスペリエンスをインストールしたときにコンピューターを再起動したか
- デバイスの動作モード/スキャンモードの設定（サーバー設定）は完了しているか
- デバイ스에割り当てられたIPアドレスが正しく入力されているか
- 本システムが使用するポート番号がデバイスとサーバー間で通信可能か

5. [保存] をクリックします。

[デバイス管理] 画面に戻ります。

登録できない場合は、入力項目が正しいか確認してください。

デバイスにジョブグループを割り当てる

登録済のジョブグループを各デバイスに割り当てます。

デバイス、ジョブグループ、ジョブは全て登録済という前提で説明します。

1. [デバイス管理] を選択します。

2. 設定したいスキャナー名称のリンクをクリックします。

デバイス管理

スキャナーを追加

複製

削除

デバイスの設定

更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	会議録用	1階会議室	EPSON DS-780N	(割り当てなし)	OK
<input type="checkbox"/>	書類保管用 (NW I/F)	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数 : 0

フィルター結果 : 3

総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

3. [ジョブグループ] タブをクリックします。

スキャナーの編集

*の付いている項目は必須です。

スキャナー名称: 会議録用

基本設定

ジョブグループ

ジョブグループの名称

(割り当てなし)

保存

キャンセル

4. ブルダウンメニューからジョブグループを選択します。
5. [保存] をクリックします。
デバイス管理画面に戻ります。

デバイス設定の確認・編集をする

デバイスごとの情報を確認、編集ができます。

1. [デバイス管理] を選択します。
2. 設定したいデバイスのスキャナー名称をクリックします。

デバイス管理

スキャナーを追加

複製

削除

デバイスの設定

更新

<input type="checkbox"/>	スキャナー名称	設置場所	ドライバー	ジョブグループ	状態
<input type="checkbox"/>	会議録用	1階会議室	EPSON DS-780N	(割り当てなし)	OK
<input type="checkbox"/>	書類保管用 (NW I/F)	3階事務所	EPSON DS-570W	事務処理用	OK
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	カウンター	EPSON DS-780N	ドキュメント用	OK

選択件数 : 0

フィルター結果 : 3

総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

3. 各項目を確認、編集します。
各タブの設定内容は以下をご覧ください。

- 基本設定

スキャナーの編集

*の付いている項目は必須です。

スキャナー名称: 会議録用

基本設定

ジョブグループ

スキャナー名称 *	会議録用	
設置場所	1階会議室	
ドライバー	EPSON DS-780N	
総スキャン枚数 (ADF)	225	
総スキャン枚数 (ADF-片面)	200	
総スキャン枚数 (ADF-両面)	25	
給紙ローラーキット (使用枚数 / 耐用枚数)	73 / 200000	
最終更新日時	2017/02/24 17:36:46	更新
IPアドレスまたはホスト名称 *	192.168.111.105	接続テスト
パスワードで保護する	<input type="checkbox"/>	

保存

キャンセル

項目	説明
スキャナー名称	更新したい名称を入力します。
設置場所	必要に応じて、スキャナーの設置場所を入力します。
ドライバー	デバイス名を表示します。 編集や複製の場合は変更できません。
総スキャン枚数 (原稿台)	原稿台を使ってスキャンした枚数が表示されます。
総スキャン枚数 (ADF)	ADF を使ってスキャンした枚数が表示されます。
総スキャン枚数 (ADF-片面)	ADF (片面) を使ってスキャンした枚数が表示されます。
総スキャン枚数 (ADF-両面)	ADF (両面) を使ってスキャンした枚数が表示されます。
給紙ローラーキット (使用枚数 / 耐用枚数)	現在使用している給紙ローラーキットでスキャンした枚数と、給紙ローラーキットの耐用枚数が表示されます。
最終更新日時	最後にデバイスの状態を確認した日付が表示されます。
IPアドレスまたはホスト名称	更新したいIP アドレスまたはホスト名を入力します。
接続テスト	デバイスの接続テストをします。
パスワードで保護する	選択すると、デバイスの操作パネルでジョブ選択画面に入る際にパスワードを求められます。

管理設定

項目	説明
パスワード	スキャナーに設定されている管理者パスワードを入力します。 1～8 文字まで入力できます。使用できる文字は英数字と以下の記号です。 !, @, #, \$, %, ^, &, *, (,), +, =, -, _ , /, \ （バックスラッシュ）、（スペース）

• ジョブグループ

スキャナーの編集

* の付いている項目は必須です。

スキャナー名称: 会議録用

基本設定

ジョブグループ

ジョブグループの名称

(割り当てなし)

保存

キャンセル

項目	説明
ジョブグループの名称	デバイスに割り当てたいジョブグループを選択します。

4. [保存] をクリックします。

デバイス監視設定一覧

デバイスの状態を監視し、指定したメールアドレスにジョブの実行結果や消耗品などのレポートを送信します。
[デバイス管理] - [デバイス監視設定] の順に選択します。

デバイス監視設定

監視設定の追加

複製

削除

<input type="checkbox"/>	監視設定の名称 ▲	受信メールアドレス	監視対象スキャナー数
<input type="checkbox"/>	NW IF	1	1
<input type="checkbox"/>	会議録用スキャナー	1	1
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	1	1

選択件数 : 0
総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

デバイス監視設定一覧画面には以下が表示されます。

- ボタン

項目	説明
監視設定の追加	新しいデバイスを追加するためのメニューを表示します。
複製	登録済みの監視設定を元にして新しい監視設定を登録します。 複製したい監視設定をチェックボックスで選択して、[複製] をクリックします。 複数選択していると、実行できません。
削除	削除したい監視設定をチェックボックスで選択して、[削除] をクリックします。

- 情報

項目	説明
チェックボックス	削除または複製したい監視設定を選択します。 最上部のボックスを選択すると、全て選択できます。
監視設定の名称	登録する監視設定の名称を表示します。クリックすると編集画面になります。
受信メールアドレス数	監視レポートを送付する宛先として登録されているメールアドレスの数を表示します。
監視対象スキャナー数	監視対象として登録されているスキャナーの数を表示します。

参考

- 項目をクリックするとその項目で一覧がソートされ、昇順、降順が切り替わります。
- [1ページに表示する行数] の数字をクリックすると 1 ページの表示件数を切り替えできます。

関連情報

➡ [「デバイス監視設定を登録する」47ページ](#)

デバイス監視設定を登録する

1. [デバイス管理] - [デバイス監視設定] を選択します。
2. [監視設定の追加] をクリックします。

デバイス監視設定

監視設定の追加

複製

削除

<input type="checkbox"/>	監視設定の名称 ▲	受信メールアドレス数	監視対象スキャナー数
<input type="checkbox"/>	NW I/F	1	1
<input type="checkbox"/>	会議録用スキャナー	1	1
<input type="checkbox"/>	書類用スキャナー 1	1	1

選択件数 : 0

総件数 : 3

1ページに表示する行数 10, 20, 50, 100

管理設定

3. 各項目を設定します。

監視設定の追加

監視設定の名称

Monitoring 1

受信メールアドレス

複数のアドレスを入力するときは、セミicolon (:) で区切ってください。

監視対象スキャナー

書類保存用スキャナー
書類提出用スキャナー
書類用 (NW I/F)

→

←

即時送信

☐ システムエラー
☐ 消耗品警告
☐ ジョブの成功
☐ ジョブのエラー

定時送信


☐ スキャンページ数・総スキャンページ数
☐ 消耗品の状態 (ローラー、パッドなど)
☐ ジョブの結果

頻度

☐ 日次
☐ 週次
☒ 月次

曜日:
日付: 1

0:00
0:00

項目	説明
監視設定の名称	監視設定の名称を設定します。1 バイト文字は30 文字まで、2 バイト文字は15 文字まで入力できます。すでに登録されている名称は使用できません。
受信メールアドレス	監視レポートを送信するメールアドレスを設定します。複数入力するときはメールアドレスをセミcolon (:) で区切ってください。
監視対象スキャナー	監視するデバイスを選択して、  をクリックします。
即時送信	ここで設定した項目は、エラーが発生した場合（またはジョブが成功した場合）、設定したメールアドレスへすぐにレポートが送信されます。
定時送信	ここで設定した項目は、設定したメールアドレスへ定期的にレポートが送信されます。
頻度	定期レポートを送信するスケジュールを設定します。

4. [保存] をクリックします。

困ったときは

Document Capture Pro Server にアクセスできない

以下を確認してください。

- Document Capture Pro Server は正常に動作しているか
- アクセスしているアドレスは正しいか
- インターネット インフォメーション サービス (IIS) は正常に動作しているか
- Document Capture Pro Server ホストコンピュータのサイトアドレスやポートナンバーが変更されていないか

管理者ページのパスワードを忘れた

管理者ページのパスワードを忘れたときはパスワードを再設定します。

1. 管理者ページにアクセスします。
2. [パスワードを忘れた場合] をクリックします。



3. [送信] をクリックします。



登録済のメールアドレスにパスワード再設定の通知メールが送信されます。

4. メールに記載されているURL からログイン画面を開きます。

5. メールに記載されている【仮ログオン名】と【仮パスワード】をそれぞれ入力します。

6. 【ログオン】をクリックします。

ログオン後に【管理者設定】画面でログオン名とパスワードを変更することをお勧めします。

デバイスが見つからない

以下を確認してください。

電源コード、インターフェースケーブルの接続、断線

デバイスの電源コードは確実に差し込んでください。

デバイスのコネクタとコンピューターのコネクタにインターフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。

また、ケーブルが断線していないか、曲がっていないか確認してください。

デバイスがDHCP機能でIPアドレスを取得している

デバイスの IP アドレスを固定に設定してください。

デバイスを登録できない

共通

- 登録するデバイスが接続できるセグメントに登録されているか確認してください。
- サーバーに接続されているデバイスのIPアドレスが正しいか確認してください。IPアドレスについてはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 他の製品に接続して、ネットワークケーブルが正しく機能していることを確認してください。
- ホスト名を使ってデバイスを登録したときは、DNSサーバーが正しく設定されているか確認してください。DNSサーバーが正しく設定されているのに登録できない場合は、IPアドレスに変更してみてください。

ネットワークインターフェイスパネルまたはネットワークインターフェイスユニットを使用している場合

詳細はネットワークインターフェイスパネルまたはネットワークインターフェイスユニットのマニュアルをご覧ください。

<http://support.epson.net/netscan>

- デバイスにネットワークインターフェイスパネルまたはネットワークインターフェイスユニットが正しくセットされていることを確認してください。また、ネットワークケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。
- デバイスの電源を切り、ネットワークインターフェイスパネルまたはネットワークインターフェイスユニットが正しくデバイスに取り付けられ、ネットワークに接続されていることを確認してください。
- 他の製品に接続して、ネットワークケーブルが正しく機能していることを確認してください。
- ネットワークインターフェイスパネルまたはネットワークインターフェイスユニットの設定が正しいか確認してください。

転送先管理画面でプリンターが表示されない

Document Capture Pro Server ホストコンピューターにエプソン製のプリンタードライバーがインストールされているか確認してください。

インストールされていない場合は、インストールしてください。詳細はプリンターに同梱されている『ユーザーズガイド』をご覧ください。

Document Capture Pro Profile Managerでプレビュースキャンができない

本体認証の機能があるスキャナーの場合、Document Capture Pro Profile Managerからプレビューを指示することができません。認証モードを解除してからDocument Capture Pro Profile Managerを使用するようにしてください。

デバイスのパネルに「サーバーがビジー状態です」と表示された

以下を確認してください。

- 同時に使用しているデバイスの台数が制限を超えていないか
登録できるデバイスは1000台ですが、同時に接続して使用できるデバイスの台数は最大40台です。
- サーバーに負荷がかかっていないか
デバイスが同時接続台数を超えていなくても、サーバーのスペックによって処理が追いつかない場合があります。時間を置いて再度操作を行ってください。

デバイスの操作パネルでジョブが表示されない

以下を確認してください。

- **Document Capture Pro Server で使用するポートが開放されているか**
操作パネルのジョブ表示は、デバイスとDocument Capture Pro Server がインストールされているサーバーがジョブ情報を通信することによって実現します。ジョブ情報の通信に使用するポート2968番が開放されているか確認してください。
- **ファイアウォールでジョブ情報の通信をブロックしていないか**
Document Capture Pro Server がインストールされているサーバーとは別のファイアウォールを使用している場合、サーバーからの応答に動的ポートが使用される場合があります。ファイアウォールで動的ポートを通過できるようにするか、サーバーで設定したポート2968番だけを使用するようにしてください。
- **NAT (Network Address Translation) 機能に対応したルーターが使われていないか**
NAT機能のルーターには対応していません。ルーターを経由しない経路で通信できるようにしてください。
ジョブ情報の応答にはDocument Capture Pro Server がインストールされているサーバーのIPアドレスが使われます。デバイスとサーバーの通信でNAT機能対応のルーターを経由していると、サーバーのIPアドレスを追従できないためジョブ情報を取得できません。

操作パネルにジョブが表示されるのに時間がかかる

- Document Capture Pro Server がインストールされているサーバーが複数のネットワークインターフェイスを搭載している
サーバーに複数のネットワークインタフェイスが搭載されている場合、通信できないネットワークインターフェイスとの通信がタイムアウトされるまでサーバーからの応答が行われません。ネットワークメトリックの値を変更して、デバイスとの通信に使われている側が優先されるようにしてください。

ネットワークインターフェイスのメトリック値の確認

PowerShellを使ってネットワークインターフェイスのメトリック値を確認する方法を紹介します。ここではWindows Server 2019を例に説明します。

複数のネットワークインターフェイスが同一のコンピュータで有効になっている場合、メトリック値が小さいネットワークインターフェイスが優先して通信に使用されます。

1. スタートメニューを右クリックし、[Windows PowerShell] を選択します。
2. コマンドラインで [Get-NetIPAddress] とタイプし、リターンキーを押します。
ネットワークインターフェイスのアドレスの情報が表示されます。
[IPAddress] からネットワークインターフェイスを特定でき、[InterfaceAlias] からそのネットワークインターフェイスのアダプター名を確認できます。
3. コマンドラインで [Get-NetIPInterface] とタイプし、リターンキーを押します。
ネットワークインターフェイスの情報が表示されます。
[InterfaceAlias] からアダプターを探します。その行の [InterfaceMetric] にある値がネットワークインターフェイスのメトリック値です。

ネットワーク メトリック値の変更方法 (Windows)

ネットワーク メトリックの値を変更してネットワークインターフェイスの優先度を変更します。ここではWindows Server 2019を例に説明します。

1. コントロール パネル > [ネットワークとインターネット] > [ネットワークと共有センター] から [アダプターの設定の変更] をクリックします。
2. ネットワークメトリックを変更するアダプターのアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] (IPv6の場合は[インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)]) を選択し、[プロパティ] をクリックします。
4. [詳細設定] をクリックします。
[TCP/IP詳細設定] 画面が表示されます。
5. [IP設定] タブ (IPv6の場合は[全般] タブ) の [自動メトリック] のチェックを外します。
6. [インターフェイス メトリック] にメトリック値を半角数字で設定し、[OK]、[閉じる] をクリックして画面を閉じます。
7. 他のネットワークアダプターも同様に設定します。

優先度の高いネットワークインターフェイスに、優先度の低いネットワークインターフェイスより小さい値を設定します。

付録

使用するポート

送信元 (クライアント)	送信先 (サーバー)	プロトコル	ポート	用途
クライアントコンピュータ (ブラウザ)	Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	HTTP (TCP) HTTPS (TCP)	80*1 443*1*2	管理者ページ表示
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	SMTPサーバー	SMTP (TCP) SMTP (TCP)	25*3 465*2*3	メール送信
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	POPサーバー	POP (TCP) POP (TCP)	110*3 995*2*3	POP before SMTP接続
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	デバイス	エプソン独自 (TCP)	1865	スキャンデータ、ジョブ情報
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	デバイス	エプソン独自 (UDP)	2968	コンピュータの情報取得応答
デバイス	Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	エプソン独自 (UDP)	2968	コンピュータの情報取得要求
Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	デバイス	エプソン独自 (TCP)	2968	ジョブ情報

送信元 (クライアント)	送信先 (サーバー)	プロトコル	ポート	用途
デバイス	Document Capture Pro Server ホストコンピュータ	エプソン独自 (TCP)	2968	ジョブ情報

- *1 : メーカー設定のポート番号です。実際に利用するポート番号は認証システムのユーザー用URLに設定されています。
- *2 : 暗号化している時のポート番号です。
- *3 : メーカー設定のポート番号です。ポート番号を変更して運用している場合は、SMTPサーバー設定に、実際に利用しているポート番号を設定します。

Windowsサービス、実行ファイル

Document Capture Pro Server では以下のWindowsサービス、実行ファイルが起動します。

Windowsサービス

分類	Name	Startup Type	LogOnAs
DCPSサービス	Document Capture Pro Application Service	自動起動	Network Service
	DCPSNWSERVICE	自動起動	Network Service

実行ファイル

分類	Name
スキャン時に実行	JobRunner.exe
	ProjectRunner.exe

Document Capture Pro Server の作業フォルダー

Document Capture Pro Server の作業フォルダーです。アンチウィルスソフトのスキャンで動作が遅くなる場合は、以下のフォルダーを除外すると改善する場合があります。

フォルダー	説明
C:\ProgramData\EPSON\DCPS\	データ格納先、一時作業領域、ログ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\Document Capture\	一時作業領域

フォルダー	説明
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\Epson Scan 2\	スキャナードライバー（Epson Scan 2）のデータ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Local\Temp\ES2WorkTemp\	スキャナードライバー（Epson Scan 2）の一時作業領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Roaming\Epson\ESCNDV\	スキャナードライバー（Epson Scan）のデータ格納領域
C:\Windows\ServiceProfiles\NetworkService\AppData\Local\Temp\EPSONWorkTemp\	スキャナードライバー（Epson Scan）の一時作業領域

動作環境

本システムの管理者ページは以下の環境で動作します。

Document Capture Pro Server ホストコンピューター

本システムをインストールするサーバーのシステム要件、必要なコンポーネントです。

ハードウェア

最小システム

- CPU：2.1 GHz 以上のプロセッサ
- メモリー：4 GB以上
- ハードディスク：50 GB 以上の空容量（データベース容量を除く）
- ディスプレイ：1280×1024以上

- ⚠ 注意**
- ドメインコントローラーを運用しているサーバーへはインストールできません。
 - マルチホーム環境には対応していません。ネットワークのアドレス解決ができない場合があります。

参考 ネットワークの通信速度やデバイス数など、使用する環境に合わせてシステム構成を検討する必要があります。

オペレーティングシステム

以下のWindows Server Operating System のいずれかで動作している必要があります。

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows Server 2012	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2012 R2	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2016	-	Essentials / Standard / Datacenter

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows Server 2019	-	Essentials / Standard / Datacenter

参考 Windows Server 2016、Windows Server 2019は、オペレーティングシステムのインストール時に「デスクトップエクスペリエンス搭載サーバ」オプションを選択する必要があります。Windows Server 2012、Windows Server 2012R2の場合は本システムのインストール時にデスクトップエクスペリエンスをインストールできます。

仮想環境での動作

以下の仮想環境でも動作しますが、環境によってパフォーマンスが低下することがあります。

- Hyper-V：動作するOS に対応したバージョン
- VMWare：vSphere Ver.4.1、5.5、6.0

必要なコンポーネント、ソフトウェア

- .NET Framework 4.5以降
Windows Server 2012以降に標準でインストールされています。
- Microsoft Web Deploy v3.6

Web サーバー

本システム内で動作するIIS（Microsoft Internet Information Services）の対応バージョンです。

オペレーティングシステム	バージョン
Windows Server 2012	8.0
Windows Server 2012 R2	8.5
Windows Server 2016、Windows Server 2019	10.0

SMTPサーバー

対応しているSMTPサーバーのセキュリティです。SMTP サーバーは、監視レポートや定期レポートなどシステムからのメール送信に利用します。

セキュリティ	設定方法
認証方式	認証なし、SMTP認証、POP before SMTP
暗号化	暗号化なし、StartTLS、SMTP over TLS

クライアントコンピューター

本システムの管理者ページやユーザーページにアクセスするコンピューターです。

対応オペレーティングシステム

ディスプレイが1280×1024 以上で、対応ブラウザが動作する必要があります。

対応ブラウザ

 ブラウザーのCookie、JavaScript を有効にしてください。

ブラウザ	バージョン
Internet Explorer	9以降
Microsoft Edge	Ver.20以降
Google Chrome	Ver.49以降
Mozilla Firefox	45以降
Safari	6.x以降

商標など

- EPSON およびEXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Safari は米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。
- Kofax© OCR 2021 Kofax Inc. All Rights Reserved.
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2021 Seiko Epson Corporation.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。